

### SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県能代市扇田字扇淵 11 番地 1  
名称 秋田エコプラッシュ株式会社  
代表者 代表取締役 木村 好伸

**秋田エコプラッシュ株式会社**

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

#### SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

地球温暖化や海洋プラスチック問題が叫ばれる昨今、プラスチックに係る社会環境は著しく変化しており、化石燃料から新たなプラスチック製品を製造することは、環境への負荷が大きい為、より徹底したリサイクルを求められる社会になりつつあります。

秋田エコプラッシュは、「リサイクルを通して地球も人も豊かに」の企業理念のもと、地域の再生可能エネルギーの活用を加速化させ、環境負荷の削減および循環型社会の構築に向け、地域とともに持続的な成長を目指して参ります。

| 3 側面<br>(主な分野に☑)  | SDGs 達成に向けた<br>重点的な取組 | 2030 年に向けた<br>指標   | 重点的な取組及び<br>指標の進捗状況<br><small>(※初回記入不要。1 年ごとに要報告)<br/>初回登録年月日：R3 年 11 月 19 日</small>  | 関連する主な<br>SDGs ゴール<br>(最大 3 つ) |
|-------------------|-----------------------|--|---|--------------------------------|
| ☑経済<br>□社会<br>☑環境 | 再生エネルギーの活用            | 本社工場<br>再生可能エネルギー 100%『CO2<br>排出量ゼロ』(2021→2025)<br>第二工場 (2022→2025)  | ・再生可能エネルギー<br>本社工場 75%、第二工場 0% (現<br>在高压 S 使用) 計 58.3%<br>・2023 年、電気設備の一本化を計<br>画。それに伴い 100%へ移行予定。  | 7<br>11<br>15                  |
| □経済<br>☑社会<br>☑環境 | 社会貢献活動の積極的推<br>進      | 海洋清掃による海岸漂着物等廃プ<br>ラстик類の回収。2021→2030<br>回収後の廃プラスチックごみの弊社<br>買取およびその代金の寄付。<br>2021→2030<br>回収した廃プラスチックごみを原料と<br>した「ハーポット」の製造・配布。<br>2022→2030 | ・海洋清掃活動：2022 年度 7 回<br>実施。(10 月末現在) 延べ参加者<br>数 191 名、回収したゴミ数量 590 t<br>・廃プラ買取代金の寄付<br>年末にリサイクル原材料となった数量<br>に応じた金額を、国連環境計画ユネッ<br>プへ寄付予定。<br>・ハーポットの製造<br>2022 年 2 月、能代市教育委員会<br>を通じ、市内の新小学 4 年生 292<br>名へ寄贈。 | 3<br>14<br>15                  |
| ☑経済<br>☑社会<br>□環境 | 働き方の改革                | 平均有給取得率 80%および各課<br>毎の平準化 (2021→2025)  | 4～9 月の上半期平均有休取得率<br>47% (前年対比 3%アップ)  | 5<br>10                        |

| ゴール<br>番号 | 内容                  | アイコン  |
|-----------|---------------------|---|
| 1         | 貧困をなくそう             |    |
| 2         | 飢餓をゼロに              |    |
| 3         | すべての人に健康と福祉を        |    |
| 4         | 質の高い教育をみんなに         |    |
| 5         | ジェンダー平等を実現しよう       |    |
| 6         | 安全な水とトイレを世界中に       |   |
| 7         | エネルギーをみんなに、そしてクリーンに |  |
| 8         | 働きがいも経済成長も          |  |

| ゴール<br>番号 | 内容                | アイコン  |
|-----------|-------------------|---|
| 9         | 産業と技術革新の基盤をつくろう   |    |
| 10        | 人や国の不平等をなくそう      |    |
| 11        | 住み続けられるまちづくりを     |    |
| 12        | つくる責任、つかう責任       |    |
| 13        | 気候変動に具体的な対策を      |    |
| 14        | 海の豊かさを守ろう         |   |
| 15        | 陸の豊かさも守ろう         |  |
| 16        | 平和と公正をすべての人に      |  |
| 17        | パートナーシップで目標を達成しよう |  |